

一般社団法人日本繊維機械学会 再生糸普及委員会

(2023-3-25 理事会設立承認)

環境に対する負荷が大きいとされる繊維、ファッション業界の世界情勢を踏まえ、日本繊維機械学会では、本学会の委員会、研究会の総力を結集して人と環境に優しい次世代の再生糸を開発し、新しい糸文化の構築を目指す委員会『再生糸普及委員会』を設立することになりました。

持続可能社会の実現のためにサーキュラーエコノミーの構築が重要視されています。繊維製品のサーキュラーエコノミーの実現には繊維製品から繊維製品への循環が理想であり、そのためには廃棄繊維製品から新たな糸を再生する技術開発が必要不可欠です。また、再生された糸を広く社会実装させていくためには、着用・使用する人にとって優しく心地よい繊維製品である必要があります。再生糸を新たな材料ととらえて、再生糸利用製品の心地よさの標準化・デジタル化を行っていくことも、この委員会の使命です。また、委員会を通して、学会がプラットフォームとなり、産官学の横のつながりだけでなく、次代を担う若い人を含む異なる世代のつながりを深め、繊維を取り巻く動向の調査・分析・情報共有や意見交換の場となるべく活動してまいります。とくに、社会実装することに重きをおき、必要に応じて分科会をつくり、その中で具体的な課題に対して研究を行うことにしています。

活動内容

1. 繊維のSDGsにかかわる情報共有・意見交換（協働・共創型のプラットフォーム）
2. 付加価値のある再生糸の開発・製造と普及
3. 機械的特性に優れた再生糸製造のための紡績機械開発
4. 再生糸の標準化
5. 再生糸を用いた布の開発と評価
6. 最終製品の開発と評価、環境配慮設計
7. 生活者・消費者意識についての調査及び提言
8. その他

【運営委員】

委員長：井上 真理（日本繊維機械学会会長、神戸大学教授）

副委員長：木村 照夫（繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授）

副委員長：喜成 年泰（繊維機械研究会委員長、金沢大学教授）

委員：森下あおい（繊維リサイクル技術研究会エンウインクル委員長、滋賀県立大学教授）

委員：松尾 憲久（繊維・未来塾塾長、日本アパレル・ファッション産業協会副理事長、
マツオインターナショナル(株)代表取締役社長）

委員：白谷喜世彦（繊維・未来塾副塾長、大津毛織(株)代表取締役）

委員：西田 裕紀（関西ファッション連合（KanFA）SDGs推進室）

委員：竹本由美子（武庫川女子大学准教授）

委員：宮原佑貴子（京都光華女子大学講師）

事務局：高平 恭護（日本繊維機械学会事務局長）

再生糸普及委員会 設立記念講演会「あらたな糸文化を求めて」

【日時】 2023年9月22日（金） 13:00～17:00

【方法】 ハイブリッド開催（大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4）と Microsoft Teams）
※状況によっては完全オンライン開催に変更する場合がございます。

【内容】 予定

司会 喜成年泰（再生糸普及委員会副委員長、繊維機械研究会委員長、金沢大学教授）
13:00～13:30 開会挨拶（再生糸と学会の役割） 再生糸普及委員会委員長、日本繊維機械学会長、神戸大学教授 井上 真理
13:30～14:00 「委員会設立背景について（サーキュラーエコノミーと再生糸）」 再生糸普及委員会副委員長、繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村 照夫
再生糸の現状と課題
14:10～14:40 （1）「化学繊維を中心に」 日本化学繊維協会 技術グループ長 大松沢明宏
14:40～15:10 （2）「天然繊維（綿）を中心に」 日本紡績協会 担当部長 十六原 隆
15:10～15:40 （3）「天然繊維（羊毛）を中心に」 （一財）ケケン試験認証センター 業務執行理事 認証事業部長（日本羊毛産業協会） 丸茂 征也
15:40～15:50 休憩
15:50～16:20 （4）「古着を用いた再生糸の現状」 ナカノ（株）取締役 リサイクル部統括（日本古着リサイクル輸出組合） 藤田 修司
16:20～16:50 （5）「再生糸を使用したアパレル開発の考え方」 再生糸普及委員会運営委員、日本繊維製品消費科学会副会長、滋賀県立大学教授 森下あおい
16:50～17:00 閉会挨拶 日本繊維機械学会副会長、福井大学教授 田上 秀一
17:10～19:00 交流会（大阪科学技術センター7F レストラン）

【主催】 日本繊維機械学会再生糸普及委員会

【定員】 会場60名（定員に達し次第、締め切らせていただきます）、オンラインは定員なし。

【参加費】（税別）会員5,000円、非会員10,000円、学生無料、交流会別途5,000円

【申込締切】 9月4日（月）

【申込】 方法（1）①氏名、②所属、③連絡先（住所、メールアドレス）、④会員種別、⑤参加方法（会場・オンライン）、⑥交流会参加有無を記入の上、E-mailにてお申込みください。

方法（2）WEBサイト（https://tmsj.or.jp/lecture/web_entry/）よりお申込みください。

【申込先】 日本繊維機械学会 TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

【注意事項】・開催前に配布資料、請求書等を送付します。参加費は事前または開催後3か月以内に振込みにてお支払いください。恐れ入りますが振込手数料は各自でご負担ください。

- ・講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。
- ・お申込み頂いた方のみの視聴に限定します。

2023年9月22日(金)開催

再生糸普及委員会設立記念講演会「あらたな糸文化を求めて」参加申込書

フリガナ

氏名： _____

勤務先： _____

所属部課名： _____

繊維分野の就業年数 _____ 年

所在地： 〒 _____

連絡先 TEL： _____

E-mail: _____

会員種別： _____

参加方法： 会場参加 ・ オンライン参加

(申込み後の変更は可能)

交流会 : 参加します ・ 参加しません

下記に同意していただけません場合は、参加をお断りいたします

- 講演の録音・録画ならびに講演中のスライド画面等の撮影をしないことを

【 約束します ・ 約束できません 】

- お申込みいただいた方のみ視聴することを

【 約束します ・ 約束できません 】

(当日に確認を行う場合がありますので、予めご了承ください)

連絡事項